

教育研究評議会議事録

令和4年12月14日（水）
15時15分から17時15分まで
法人本部3階 第一会議室

出席者
議長
評議員

玉手英利（学 長）

飯塚 博
林田光祐
是川晴彦
黒田充紀

出口 毅
大森 桂
中西正樹
今野博行

矢作 清
羽鳥政男
津留俊英
村山秀樹

根本建二
（副学長）
並河英紀
伊藤浩志

花輪公雄
宮地義之
三上英司

瀧瀬 晃（理 事）
上野義之
佐藤慎哉

川前金幸

陪席者
監 事
小白川キャンパス長
学長補佐

渡辺 均
池田弘乃

大森夏織
大西彰正
名倉明子

常松佳恵

永瀬 智

高澤由美

東原知哉

藤科智海

欠席者
評議員

本多 薫

渡部 徹

1 教育研究評議会議事録（11月9日開催）の確認

玉手学長から、前回11月9日開催の本会の議事録（案）について確認があり、議事録が了承された。

2 【協議】教育推進機構の設置について

花輪理事及び出口理事から、教育推進機構を設置することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見・質疑応答は次のとおり。

- ・大学院基盤教育部門を小白川に置いた方がいいのではないかと意見したことがあるが、最終的に米沢になったことについて、どのようなメリットデメリットがありこの結論に至ったのか。
- ・現在の教員2名が有機材料システム研究科副担当という事情を考慮し、オンラインの教育が入ってきている事情も勘案した上で、米沢キャンパスに置くこととした。
- ・学士課程基盤教育機構の人事権は小白川にあったが、それは変わらないか。
- ・ポイントは本部に移行する。教育推進機構所属の教員の人事権は機構長が持つということで整理したい。

3 【協議】国立大学法人山形大学及び山形大学基本組織規則等の一部改正について

花輪理事から、大学院修士課程・博士前期課程の入学定員の変更、博士後期課程の改組及び令和5年度医学部臨時定員増に伴い、国立大学法人山形大学及び山形大学基本組織規則等を一部改正することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

4 【協議】ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの改定について

出口理事及び並河理学部長から、理学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーについて、カリキュラムの検証等に伴い、令和5年度入学者より改定することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見・質疑応答は次のとおり。

- ・必修科目が変わるのでディプロマ・ポリシーを変えるというのは、順序が逆ではないか。
- ・今回は理学部独自の検証で変えたのではなく、基盤共通教育の変更に伴い、理学部の必修科目を削らないといけないというような状況が発生したためである。
- ・履修プログラムをやめる理由を詳しく伺いたい。
- ・プログラムは相互乗り入れできず、1つしか選べなかったため、学生や教員から複数選択できれば良かったとの意見があったためである。引き続き、教員志望向けのカリキュラム設計や研究者志望のカリキュラム設計を残すが、履修プログラムという縛りを削除することとしたものである。

5【協議】文理融合学位プログラムの設置について

出口理事から、文理融合学位プログラム設置基本構想及び学環設置検討体制について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見・質疑応答は次のとおり。

- ・定員移行という言葉があるが、学部而定員から移行するのか。
- ・各学部の定員から、内数で示した人数が学環に入る。定員は学環に移る形になる。
- ・その場合は、学生数に応じた教員ポイント数の問題も出てくる。学部改組とセットで考えなければ難しい問題。学部改組についても、学環に合わせてある程度スリム化していかななくてはならないため、設置準備の情報は部局と共有してほしい。
- ・事務も教員も限られたリソースで対応するのであれば、既存のものにある程度メスを入れる覚悟が必要ではないか。
- ・入試を共通でやるなど業務を増やさないように検討したいが、一番重要なのは新しい教育プログラムをつくること。第4期中に各学部の教育プログラム改革をし、より選ばれる大学にしなければいけない。どうやったら学生から選ばれる教育ができるかという視点で是非同じタイミングで考えていただきたい。
- ・教員配置を早く協議させてほしいと申し出ていたが、協議の場が持たれないまま今回の教員配置の資料が出たので戸惑っている。
- ・今回の資料は参考として、先行する和歌山大学の例を示したものである。しかし、本学もこのような方向性になると考えている。
- ・教育的・人的にコストのかかる学環だと思っている。最初の設計の段階で教員配置を工夫し、既存学部と学環がwin-winの関係になる枠組みにしなければ、立ち行かなくなってしまう。
- ・教育内容の柱で「6学部を擁する教育組織」としている一方で、責任部局は小白川3学部のみ。なぜこの3学部だけが責任と繋がってるのか。
- ・地域課題のニーズに対しては、6学部から協力いただきたく、準備委員会の方にも入っていた。しかし、中心となる責任部局は定めたく、学生の視点や教育を考えて、対面中心の指導を考えると小白川3学部にお願いしたい。
- ・教育には6学部それぞれがエフォートを出すということか。
- ・そこは議論させていただきたい。課題ニーズによって、専門家のいる学部に入っている教育体制に入りたい。オンラインも考慮し、エフォートは調整させていただきたい。
- ・教育内容の柱の中の一つにエリアキャンパスもがみとキャリアサポートセンターが入っているが、教員1名なので、さらに学環のエフォートが課されるとパンクしてしまう。戦略ポイント使用を検討願いたい。
- ・戦略ポイント使用も検討させていただきたい。
- ・学環名が高校側にとっては非常にわかりづらいため再度検討願いたい。
- ・ニーズ調査及び教育内容等を適切に反映したものを検討していきたい。
- ・設置準備委員会案に基盤教育機構が入っていないが、必要であることは明白なので規程に加えるのが前提ではないか。
- ・検討し、今後規程を諮る際に、具体的な内容を提案させていただきたい。
- ・ロードマップにおける高校へのニーズ調査は令和5年度からになっているが、今年度中からやるべきではないか。
- ・可能な限り前倒ししたい。

6【協議】山形大学科目履修規程等の一部改正について

出口理事から、令和5年度からの教育改革に伴い、各学部において基盤共通教育及び専門教育の履修方法等が検討された結果を踏まえ、山形大学科目履修規程及び山形大学基盤共通教育履修規程を一

部改正することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

7【協議】令和6年度（2024年度）山形大学入学者選抜における私費外国人留学生入試学力検査実施科目等について

出口理事から、令和6年度（2024年度）山形大学入学者選抜における私費外国人留学生入試学力検査実施科目等について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

8【協議】山形大学研究戦略 2030(YU Research2030)（案）について

飯塚理事から、第4期中期目標期間における本学の研究に関する戦略及び実施計画として、山形大学研究戦略 2030(YU Research 2030)を策定することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見・質疑応答は次のとおり。

- ・戦略的重点領域の「ライフクオリティ」の「ライフ」はどのような分野を想定しているのか。
- ・相談の中で具体的な内容を決めていきたいが、医学部が中心で、さらに農学部や理学部が入ると考えている。

9【協議】山形大学名誉教授に関する規程等の一部改正等について

羽鳥副学長から、名誉教授の称号付与に係る要件の見直しを踏まえて、山形大学名誉教授に関する規程の一部改正を行い、「山形大学名誉教授称号授与に関する申合せ」及び「山形大学名誉教授称号授与に係る勤続年数の通算の特例に関する申合せ」を廃止することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

10【報告】第4期中期計画・令和4年度行動計画の進捗について

花輪理事から、議題に関して、報告があった。

11【報告】成長分野をけん引する大学の機能強化（社会課題を解決する高度人材育成のための情報系教育プログラムの構築）について

黒田工学部長から、議題に関して、報告があった。

12【報告】令和5年度国立大学法人山形大学予算編成方針について

根本理事から、議題に関して、報告があった。

13【報告】競争的研究費等に関する不正防止計画の改定について

根本理事から、議題に関して、報告があった。

14【報告】令和4年度山形大学優秀教育者賞について

出口理事から、議題に関して、報告があった。

15【報告】令和4年度就職状況（11月末現在）について

矢作理事から、議題に関して、報告があった。

16【報告】山形大学認定研究グループ等の承認申請について

飯塚理事から、議題に関して、報告があった。

17【報告】利益相反定期自己申告書の提出について
花輪理事から、議題に関して、報告があった。

18 その他

花輪理事から、米沢キャンパス 10 号館火災に係る総合対策本部報告書を学長へ提出したことについて、報告があった。

次回は、令和 5 年 1 月 11 日（水）に開催することとなった。